

HONOURING MINAMATA

INC2 各国代表者・参加者 ご招待ーランチタイム サイドイベント

水俣病患者／支援者から水俣の悲劇と現在の状況の話を聞きましょう。
ランチ提供(無料) 日英同時通訳



© Aileen M. Smith
胎児性水俣病患者”智子”を囲む両親、弟妹、友人、写真家 W. ユージン・スミスなどの支援者。家族の家でアイリーン M. スミス撮影。

日時: 2011年1月23日 (予定時間: 12時30分~14時30分)

【開始時間はUNEPテクニカル・ブリーフィング終了に合わせてます】

会場: ホテルニューオータニ幕張

部屋: ステラ(2階)

主催: 化学物質問題市民研究会 (CACP)、ゼロ・マーキュリー・ワーキング・グループ (ZMWG)

プログラム

12:45-12:55: 開会挨拶と水俣事件の概要
安間 武(化学物質問題市民研究会)

12:55-13:25: 水俣: W. ユージン・スミス／アイリーン M. スミスの写真
アイリーン M. スミス(グリーン・アクション/アイリーン・アーカイブ)

13:25-13:40: 水俣病被害者の声
坂本しのぶ(水俣病被害者)／アイリーン M. スミス支援

13:40-14:00: 水俣病被害者の闘いと今後の課題
谷 洋一(水俣病協働センター)

14:00-14:30: 質疑応答



主催者は、この会議の費用の一部に欧州環境事務局(EEB)を通じてガーフィールド基金、シグリッド・ラウジング・トラスト及び欧州委員会、及び国際POPs廃絶ネットワーク(IPEN)から資金的支援を得たことを感謝します。この会議の内容についての責任は主催者だけにあります。